

拝三小の教育

昭島市立拝島第三小学校
校長 小原 弘樹学校HP. www.city.akishima.ed.jp/~hajijima3

TEL.042-541-1274 FAX042-541-7907

傘の忘れ物

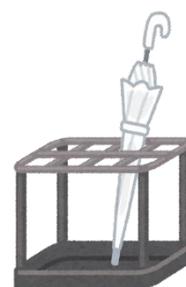
副校長 川上 卓哉

5月20日（土）の運動会には、多数の保護者の皆様のご来校をいただきありがとうございました。また、PTAをはじめとした保護者の皆様には会場受付や片付けなどで多大なるご協力をいただきありがとうございました。今回の運動会は昨年度に引き続き2部制で行い、前半の部が2・3・5年生、後半の部を1・4・6年生と分けて実施しました。当日はどの学年も大変に素晴らしい発表で、児童の成長を皆様に見ていただけたのではないかと思います。

さて、6月となります。この時期は言わずもがな雨のとても多い時期ですが、学校では傘の忘れ物が多く毎年落とし主不明な傘が多く集まってしまいます。これは学校だけでなく、社会全体でも問題となっています。

警視庁のホームページによると、令和4年度の東京都の拾得届、つまり忘れ物が警視庁に届けられた件数はおよそ343万件となっています。前年の令和3年度に比べて21.9%も増えています。傘はその中でも証明書類73万件、有価証券類39万件、衣類履物類32万件、財布類30万件に次いで5番目に多く、およそ28万件となっています。特筆すべきはそれら拾得物の中での遺失物届数、つまり忘れ物を探している人の割合です。証明書類121%、有価証券類39%、衣類履物類12%、財布類106%、そして傘はおよそ2%です。28万の傘の落とし物に対して探している人はたったの6千人ほどなのです。証明書類や財布類は大変に重要なものなのでなくした人のほとんどが探すわけですが、傘の2%は突出して少なく、社会問題と言われる所以にもなっています。そして傘の落とし物が最も多くなるのが6月なのです。

子供も大人も関係なく、物を大事使い、限りある資源を有効に利用していく姿勢を大切にしていかななくてはなりません。傘に名前を書くこと、雨上がりに傘を忘れないようにすること、そして忘れたことに気が付いた時には、たかが傘とは思わずにしつかりと探すことが肝要です。学校でも継続して指導してまいります。ご家庭でも一声掛けていただければ幸いです。なお、学校での落とし物は職員室前のコーナーに集められています。忘れ物があった際にはこちらをご覧ください。よろしくお願ひします。



ふれあい月間

6月は、いじめや不登校、暴力行為等の問題行動の未然防止や早期発見・早期対応等につながる具体的な取組を推進する「ふれあい月間」となっています。

本校では、一人一人の子供の心を大切に受け止め、学校を安心して生活できる場にするために6月、11月、2月に「学校生活についてのアンケート」、5月下旬より「スクールカウンセラーとの全員面接（5年生）」を実施しています。各学年学級でも指導や講話を通じていじめや不登校、暴力行為等の問題行動の未然防止を図ってまいります。ご家庭に向けても配布物で様々お知らせをさせていただきますのでよろしくお願ひします。